

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【公表番号】特表2017-520148(P2017-520148A)  
 【公表日】平成29年7月20日(2017.7.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-027  
 【出願番号】特願2016-566931(P2016-566931)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 92/18 (2009.01)  
 H 0 4 W 28/06 (2009.01)  
 H 0 4 W 72/04 (2009.01)  
 H 0 4 L 27/26 (2006.01)  
 H 0 4 W 72/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 92/18  
 H 0 4 W 28/06 1 1 0  
 H 0 4 W 72/04 1 3 1  
 H 0 4 W 72/04 1 3 2  
 H 0 4 L 27/26 1 1 2  
 H 0 4 W 72/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月24日(2018.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

D 2 D通信のためのリソースプールのC P長を設定する設定ユニットと、  
 設定された上記C P長を示す情報を送信する送信ユニットと、  
 を備えることを特徴とする基地局。

【請求項2】

D 2 D発見のためのリソースプールのC P長を設定する設定ユニットと、  
 設定された上記C P長を示す情報を送信する送信ユニットと、  
 を備えることを特徴とする基地局。

【請求項3】

設定された上記C P長は、S I Bまたは専用R R C信号によって送信されることを特徴とする請求項1または2に記載の基地局。

【請求項4】

設定された上記C P長は、スケジューリング割当の送信またはデータ送信のために使用されることを特徴とする請求項1に記載の基地局。

【請求項5】

D 2 D通信のためのリソースプールのC P長設定を受信する受信ユニットと、  
 受信した上記C P長設定に基づき、上記リソースプールのC P長を決定する決定ユニッ  
 トと、

を備えることを特徴とする端末。

【請求項6】

D 2 D 発見のためのリソースプールの C P 長設定を受信する受信ユニットと、  
受信した上記 C P 長設定に基づき、上記リソースプールの C P 長を決定する決定ユニッ  
トと、

を備えることを特徴とする端末。

【請求項 7】

上記 C P 長設定は、S I B または専用 R R C 信号によって設定されていることを特徴と  
する請求項 5 または 6 に記載の端末。

【請求項 8】

上記 C P 長は、スケジューリング割当の送信またはデータ送信のために使用されること  
を特徴とする請求項 5 に記載の端末。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】基地局および端末